

岩手県立軽米高等学校PTA会報 第110号

2022(令和4)年7月29日

PTA会長挨拶

PTA会長 玉 館 誠



日頃よりPTA活動に對
しましてご理解とご協力を
頂き感謝申し上げます。
本年度二年目のPTA会
長を仰せつかりました玉館
誠と申します。

ナ禍によりPTA活動に制約が出てくると思いますが、積極的に皆さんと創意工夫しながらPTA活動を進めて行きたいと思っております。

本年度の活動も五月九日と十六日に生徒指導委員会による「朝の登校時一声運動」でスタートしております。昨年度と比較して沢山の保護者に参加して頂きましたし、何より軽米高校生の挨拶が元気になったように感じられました。

本年度の活動はこの後、環境美化活動(花壇整備)、クラスマッチ飲料水配布、可能であれば軽高祭カレーハウス、PTA会報発行と続きます。

軽米秋祭りの流し踊りが開催されれば軽米中学校PTAと一緒に参加も考えていますのでその時はよろしくお願いいたします。

本年度の入学生は三十八名といに四十名を割ってしまいました。このまま続けば学級減、募集停止の可能性も出てきます。私は軽米高校の未来に大変危機感を感じています。私達保護者は、自分の子供が軽米高校を無事卒業すればよいわけですが、五年後、十年後高校に進学するであろう子供達、保護者を思えば大変と思うわけです。PTAの皆さんには、もし幼稚園・こども園・小学校・中学校の子供をお持ちの親御さんと話す機会がありましたらこの状況をお話し頂けたらと思います。よろしくお願いいたします。

小規模校ならではのきめ細かい指導や軽米町・地域から物心ともに沢山の支援はこの軽米高校の誇れる魅力と考えます。岩手県は県内高校の魅力化を促進しているようですが、すでに軽米高校には十分な魅力があります。また中高一貫教育の充実も感じました。軽米高校を選んで入学してくれた生徒の皆さんと保護者の皆さんが「軽米高校を選んで良かった」「充実した三年間だった」と思ってもらえるよう心から願っています。

昨年この会報で書かせて頂きました。親の私が考える地元高校の魅力の一つは親元から通える高校でしょうか。

三年後には就職なり進学なり親元を巣立つ訳ですがその貴重な三年間を一緒に過ごせる幸せ。そして親元にいる安心感はずいぶんプラスになります。一年間宜しくお願い致します。

人口減と中高一貫教育の意義

校長 金 濱 千 明



皆様には、日頃から本校の教育活動に対し多大なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、本校では、今年度の入学人数が四十二名欠員という状況となりました。このことは本校が学級減の検討候補になることを意味します。仮に一学級の学校になった場合、教員数の半減、選択科目削減、など現行の教育の質の維持が困難になることが予想されます。連携先の軽米中学校からの進学率五〇％に止まりましたので、軽中からの進学率の向上が喫緊の課題です。過日行われた中高連携教育協議会の席上でも委員から「中学生やその保護者に対して、十分に軽米高校の魅力や伝えられていない」との指摘もありました。今後、広報活動を通じて本校の良さを伝えることに努めたいと考えています。

ところで、軽米町における課題として人口減対策があります。人口減少は、他の自治体同様、十八才人口が高校卒業と同時に多く流出したまま地域に戻らないことが一因となっています。その結果、子育て世代の減少を招いているわけですので、「どのようにして若い世代を町に呼び戻すか」ということを考えることは大切なことだと思います。私たちが教育の立場から出来ることは多くはないのですが、「地域のことをよく知る

る」「地域を元気にすることを同士で考え、議論する」「地域の人たちとより多くの関わり持つ」という経験をさせることで、将来、軽米に戻ってくる動機づくりが出来るのではないかと考えております。その取組として、現在、中高合同で「総合的な探究(学習)の時間」を利用した地域理解学習を行っており、軽米の現状や課題を知り、町の活性化を考える機会を作っています。課題解決の一助となることを期待しております。

軽米地域の中高一貫教育は今年度で二十二年目となりました。元々、その目的には「中高を通じて地域との連携を深め、生徒の郷土に対する理解を図り、地域の発展に貢献する人材を育成する。」(平成十三年の資料より)と記されております。そのために、授業交流、生徒会による合同の取組、部活動交流などが行われてきました。中高一貫教育は教育課程の効果的な実践という面のほかに地域の人同士の連携を図るための経験をさせるという意義があることもご理解いただきたいと思います。中高の多くの生徒が生徒同士や地域の人たちと「時間と空間を共有する」経験をより多く持つことで人と人との結びつきを強めて欲しいと願っております。また、こうした教育を一人でも多くの軽米の子どもが享受できるように軽中からの進学が増えることを望みます。

引続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和4年度 PTA 役員(敬称略)

会 長	玉 館	誠
副会長	佐々木	輝
	田 代	奈津子
	小 林	幸 子
	金 濱	千 明 (校 長)
監 事	中 里	将 幸 子
	池 端	明 子
	小田中	達 夫 (副校長)

PTA・教育振興会理事会

令和四年四月十九日(火) 十八時から、軽米高校視聴覚室にて、PTA・教育振興会理事会が行われました。

理事会では、令和三年度の事業報告、会計決算報告、令和四年度の事業計画、予算案、PTA役員案、教育振興会役員理事案が、それぞれ承認されました。今年度のPTA会長は、昨年度に引き続き玉館誠氏が選任されました。

新型コロナウイルス流行で、二年前からそれまで普通だと思っていたPTA活動を行うことができなくなっていました。学校で教育を受ける子供達の活動を最優先にしたうえで、子供達を支えるPTA活動の力を絶やすことなく続けていければと思います。

(広報委員会委員長 五郎丸絵理子 二一ー棟太)
※総会は書面決議とさせていただきます、全ての議題が承認されました。

進路講演会を聞いて

五月三十日(月)に本校卒業生の畑澤康弘氏を講師に迎え、進路講演会が行われました。畑澤氏は、卒業後日本通運に入社され、現在は美術品を取り扱う業務に携わっているとのこと。国宝の仏像や恐竜の化石など貴重な品々を運ぶお仕事について、たいへん興味深くお話を伺いました。生徒に向けては、進学するにあたっての様々な悩みについてのアドバイス

を下さいましたし、就職するにあたってのメリット、デメリットを実例を挙げて説明して下さいましたので、進路希望・就職希望どちらの生徒にも参考になったのではないのでしょうか。

昨今のような厳しい状況の中、わざわざ東京から足を運んでいただき、貴重なお話を聞かせていただいたことに改めて感謝を申し上げます。(佐々木裕子 三一二葉月)



表彰報告

中里将幸前PTA会長が六月三日(金)サンセール盛岡での岩手県高等学校PTA連合会定期総会にてその功績を称えて表彰されました。

本校のPTA活動にご尽力下さり、誠にありがとうございます。生徒に向けては、進学するにあたっての様々な悩みについてのアドバイス



職員紹介

- | | | | | | | | |
|---|---|---|---|--|--|---|---|
| 
小坂 縁
国語
3-2 副担任
音楽 | 
小野寺 陽子
英語
2-1 担任
美術 | 
大家 武則
商業、情報
2学年付
剣道 | 
石塚 千登勢
家庭
1学年付
吹奏楽 | 
藤田 修
事務長 | 
小田中 達夫
副校長 | 
金 濱 千 明
校長 | |
| 
サムソン 沙織
英語 | 
大谷 洋介
保健体育
2-2 副担任
バスケットボール | 
鈴木 麗
理科(生物)
2学年主任、2-2 正担任
卓球、音楽 | 
吉田 憲司
数学
3学年主任、3-2 正担任
ソフトテニス | 
兼平 爵臣
芸術(書道)・国語
2学年付
書道、陸上競技 | 
富樫 奈津子
英語
3-1 副担任
吹奏楽 | 
伊東 浩二
数学
2-1 副担任
バスケットボール | 
神谷 亜紀子
地歴・公民
1学年主任、1-1 正担任
ソフトテニス |
| 
近藤 和佳
養護教諭
3学年付
バレーボール | 
中野 実奈
英語
1学年付
卓球 | 
千田 圭
保健体育
3学年付
卓球 | 
佐々木 卓磨
数学
1-2 副担任
硬式野球 | 
高橋 公史
地歴・公民
3学年付
陸上競技 | 
渡邊 悠行
理科(化学)
1-1 副担任
硬式野球 | 
菅野 茉莉子
国語
1-2 正担任
バレーボール | 
赤坂 健太郎
理科(物理)
3-1 正担任
硬式野球、サッカー |
| 
前田 玲子
特別支援教育支援員 | 
上野 サト
校務補助員 | 
田村 智行
ボイラー・校士・学校技術員 | 
千葉 研一
主査 | 
足立 佳美
芸術(美術) | 
高橋 真菜
芸術(美術) | 
角掛 裕喜
芸術(音楽)
音楽 | 
中川原 冬子
理科
1学年付
剣道 |
| 
アビゲイル ウチサワ
英語 | 
後藤 治恵
英語 | 
本田 大空
卓球 | 
長坂 敏博
英語 | 
小笠原 雅久
芸術(音楽)
音楽 | 
岩本 あかり
教員業務等支援職員 | 
伊藤 美保子
特別支援教育支援員 | |

新会員より

内城 美穂子（一・二友希）

軽米高校へ入学して、二か月が経ちました。

高校の制服を着ただけでも、ずいぶんと大人に見え、親としてもうれしい気持ちと、自分の進路へ向けていざれ巣立つていくと思うと、とてもさみしく思います。これから子供との生活、会話できる時はいっぱい話して、一日一日を大事にしたいと思います。まだまだ育ち盛り、料理を作って一緒に食べて元気に学校生活を送ってほしいものです。高校の生徒数が減ってきている中でも、仲間と協力して行動し楽しい高校生活を過ごしてほしいと思います。学校の規則や校則・時間も守りながら。

先生方のご指導、時には先輩方の皆様にもご指導よろしくお願ひします。私達PTA保護者も協力していきたいと思ひます。



入学式



中学生1日体験入学



クラスマッチ



同窓会総会



2年校外学習



チャレンジデー

生徒会活動

生徒会長 三年二組 下谷地 雄紀



昨年度の後期生徒会で『開花』故きを温ねて新しきを知る』をスローガンに掲げ、活動してきました。

私達生徒会執行部は総勢八名という少ない人数ながらも協力し合い軽高の伝統を繋ぐべく活動してきました。中でも、中学校との連携を図る中高一貫事業では、毎月中学生と高校生で挨拶運動を行いました。最初の頃は挨拶してくれる人が少なかつたり、表情が暗かつたりしました。しかし、回数を重ねていくうちに、この課題は改善されてきたように感じます。それは、挨拶に対する生徒の意識が変化したからだと思ひます。他にも、中高クリーン作戦では、普段から応援を頂いている地域の方々への感謝を込め、町内のゴミ拾いを行いました。

また、校内では、生徒総会で出された自販機の飲料の種類が少ないという意見について、アンケートを作成し課題解決に取り組みました。実際に改善できたのは、相談を聞いてくださった先生方、アンケートに協力してくれた全校生徒のおかげです。生徒の不満を改善でき、嬉しく思ひます。

これからも、生徒の声を聞き、学校生活を楽しめるように伝統を守りながらも新しいことに挑戦できるように、感謝のこころを忘れず活動して参ります。応援よろしくお願ひいたします。

各部活動の紹介

陸上競技部

二年一組 榎木澤 海

私たち陸上競技部は、二年生三名、一年生四名の計七名で活動しています。今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、多くの場面で様々な規制を受けました。しかしながら、高校総体も開催され、選手全員が日々の練習の成果を十分に発揮することができました。日頃から厳しい練習にもしっかりと向き合い、自己ベストの更新や東北大会への出場を決める選手が多く見られました。努力を怠らないこと、諦めない姿勢の大切さを実感する大会となりました。今後は、県新人大会や各種大会に向け、部員全員で競い高め、更なる競技力の向上を目指していきます。常に、周囲の方々への感謝の気持ちを忘れず、ためまぬ努力を積み重ね、最大限のパフォーマンスを発揮していきたいと思ひます。

バスケットボール部

三年二組 小林 颯 太

私達バスケットボール部は、三年生九名、二年生十名、一年生三名の計二十二名で活動しています。男子は昨年に引き続き、単独チームで高総体へ出場し、女子は福岡高校との合同チームで高総体へ出場しました。昨年同様、新型コロナウイルスの影響を様々な場面で受けましたが、無事に高総体を迎えることができ、そのような環境を作っていた方々に心から感謝しています。高総体では、男女ともにこれまでの練習の成果を最大限に発揮し、最後までチーム一丸となってプレーすることができました。

一・二年生は今後、選抜大会や新人大会などの各大会で、納得のいく結果を出せるように、互いに声を掛け合い、励まし合いながら厳しい練習を乗り越えてチームとして成長してほしいです。また、日々の活動を支えてくださっている先生方や保護者の方、地域の方々への感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張っ

バレーボール部

三年一組 原田 笑 幸

私たちバレーボール部は三年生二名で活動しています。少ない人数でしたが、最後の高総体は全力を出し

切ったプレーが出来ました。

最後まで諦めずに試合できたのはこれまで軽米高校を応援してくれた方々のおかげです。

この事への感謝を忘れず、これからも生活していきたいです。また、四年前から福岡高校と合同チームを組ませていただき、今年の高総体で合同チームは解消になりました。他校の皆さんとの関わりを持ったことにより、コミュニケーション力を成長させることができました。新体制になって最初の頃はなかなか練習に馴染むことがありませんでしたが、コーチや部員みんなにアドバイスをいただいたおかげでカットの技術を向上させることができました。このようにバレーを通して皆さんのことを学ぶことができたと思います。バレー部の活動は休止になりましたが、私はバレーをやつてきてとても楽しかったのだから部員が入ることを願っています。

卓球部

三年一組 園田 康生

私たち卓球部の今年度の目標は、団体戦で三大大会連戦の東北大会出場でした。しかし結果は、団体二回戦敗退でした。思わぬ結果で状況を理解するのに時間がかかりました。ですが、この目標に向かって取り組んできた私たちに悔いはありません。これまで支えてくださった方々に感謝の気持ちを結果で伝えたくたつたです。ですが、一人一人が最後のプレーまで諦めずに試合をしていました。私は、この諦めず取り組んだことがよかったと感じています。その中で、間澤君が個人戦で東北大会に出場が決まり、とても嬉しかったです。卓球部は男女ともに明るくて、仲が良く私はとても誇らしかったです。六月から一年生だけになってしまいましたが、やる気がある自慢の後輩たちなので、これからもそのまま頑張つて私たちに負けないくらいにいい部活にしてほしいです。卓球をやつていてよかったです。

ソフトテニス部

三年一組 蛇口 太成

ソフトテニス部は三年生男子三名と女子一名、二年生男子二名と女子一名で活動しています。他校に比べ人数が少なく、練習内容は限られましたが、部員全員で意見を出し合いながら楽しく練習に取り組みました。高総体に向けての練習では、これまでの三年間で叶わなかった練習試合をすることが出来ました。顧問の先生に感謝しています。高総体本番では、個人戦・団体戦ともに出場することができたので、三年間の想い

を胸に試合に臨みました。結果は初戦敗退でしたが、悔いの無いプレーが出来たと思います。

テニスを最高の環境で出来るよう、コートでの整備をしてくださる軽米町への感謝を忘れずに、今後も部活動を続けていきたいと思えます。また、活動を支えてくださる先生・親・仲間にも感謝しながら、テニスを楽しみ、取り組んでいきたいと思えます。

硬式野球部

三年二組 田代 晃一

私たち野球部は昨年の秋から伊保内高校と連合チームを組み、現在は十六名で活動しています。合同での練習は週末しかできないですが、互いに高い意識を持ち、技術的、戦術的な練習に力を入れています。連合ならではの連携プレーの難しさを感じつつも、日々の学校毎の練習では徹底的に追い込み、春の大会で県内では唯一連合チームでの県大会出場を果たしました。この経験から、より士気が上がり、練習にもさらに活気があるようになり、チームとしてまとまりがさらに強くなりました。軽米高校野球部は「気迫と情熱」「100%への挑戦」というスローガンを掲げて活動しています。最後の夏の大会では、「cherry」を合言葉に連合チームとして、互いの持つ要素が合わさり、大会で爆発できるように頑張ります。日々の応援や支えてくれる方々に心から感謝の気持ちを持ち、夏の大会で県内初の連合チームで二勝するために本気で挑みます。

剣道部

三年一組 向屋 敷 明

剣道部は今年度、一名の新入部員を迎え、計三名で活動をスタートしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大防止措置に伴い、市町村主催する大会での個人戦を中止とする動きまで、県高総体まで試合の感覚を掴む機会は一度もありませんでした。場数の少ない私達にとって、多様な剣道を前に常日頃から稽古する他校との圧倒的な勝負勘の差を埋める必要がありました。そのため、部員三名では厳しかった練習内容を、地域の先生方のご指導の下、確実な一本を決め切る力をつけてきました。私達のために時間を割いてくださった多くの方々に対して、心から感謝しています。

今後の活動は一人となり、部の厳しい状況は続いていきますが、日々積み重ねた成長で結果として恩返ししてくることに期待します。

吹奏楽部

三年二組 樽澤 美佑

吹奏楽部は現在三年生四名、二年生六名で活動しています。「少人数をいかし、全員の気持ちをハーモニーにのせる」という目標の下、日々の練習をしています。特に基礎練習を重点的に、二週間に一回は部活動指導員の先生にご指導をいただいたりしています。今は夏に行われる吹奏楽コンクールに向けて活動をしています。今年度演奏する曲は世界的にも有名なオペラの曲です。迫力があり、重々しい雰囲気曲なので、少ない人数でもその雰囲気が出せるように練習しています。昨年度のように県大会に出場できるように頑張ります。

コロナ禍で時間に制約がある中でも、活動できること、指導をしてくださる先生や支えてくれる方々に感謝し、良い演奏をできるように頑張つていきます。

音楽部

三年一組 古舘 実月

音楽部は現在、三年生一名と二年生三名で活動しています。人前で歌う回数は少ないですが、いつでも合唱をお届けできるように日々の練習を一杯頑張つていきます。

主な練習内容は、発声とハーモニーづくりです。ありがたいことに、週に一度、音楽の専門の先生にご指導いただいています。おかげで、去年よりも技術が向上し、声が出やすくなつていっているのを感じます。しかし、それでも声量が小さいので、これからの練習でさらに声量をアップできるようにしたいです。

歌う曲は自分たちで決めているので、好きな曲を歌うことができ、活動していても楽しいです。日本の歌謡曲を歌うことが多いので、これからは海外の曲も歌って、曲の幅やバリエーションを増やしていきたいです。そして、お聴きくださる方々に楽しんでいただけるようなより良い演奏を届けられるように精進していきたいです。

美術・書道部(美術)

三年二組 玉 館 七花

美術部は現在、一年生八名、二年生九名、三年生三名の計二十名で活動しています。私たちは、主に岩手県高等学校総合文化祭への出展に向けた作品を制作しています。その他、軽高祭や二

戸地区合同展、各種コンクールに出品しています。各自さまざまな手法で創作を行っています。自分の作りたものを、自由に楽しく制作しているので、毎年個性溢れる作品が出来上がります。今年も一人ひとりの感性を生かして素敵な作品を完成させられるよう、制作に励みたいと思います。

美術・書道部(書道)

三年二組 若山 楓

現在書道部は、三年生三名、二年生三名、一年生一名の計七名で活動しています。私たちは、岩手県高等学校総合文化祭書道部門や岩手県高等学校書道作品コンクール、全国展の全日本高校大学生書道展など、各種展覧会、コンクールに積極的に出品し、技術を磨いて入選入賞を目指し、日々作品制作に励んでいます。校内活動として軽高祭、地域の活動として軽米町芸術祭や書き初めに参加して地域の皆さんと交流しています。私たちは作品を書くほかに、作品選別では、それぞれの作品を全員で選別しており、部員同士でアドバイスをし合うことで、次につなげ、お互いを高め合うことを大事にしており、チームワークとコミュニケーション・協調性を養い、人間性の向上も目指しています。現在は岩手県高等学校総合文化祭書道部門に向けて、一生懸命練習に励んでいます。今後、これもこれまで培ってきた技術や学んできたことを忘れず、仲間と日々の練習時間を大切にして部活動に励み、全員で少しでも良い作品を目指して書いていきたいです。

サッカー同好会

三年二組 若山 楓

私たちサッカー同好会は現在、三年生三名、一年生五名で活動しています。今年度は、一年生が五人も入り組むことができました。今まではできなかったメニューに取り組むことができ、一人一人が目標を持ち、質の高い練習を行うことができました。限られた時間の中で集中し、技術の向上のため一生懸命取り組むこともできました。

これからも、支えてくださる皆様への感謝の気持ちを忘れずに、チームワークを大切にしながら、仲間同士アドバイスをし合い、助け合いながら毎日楽しい部活動をしていきたいです。

大会結果

〔陸上競技〕

令和4年度岩手県春季陸上競技大会

令和4年5月7日(土)～5月8日(日)
岩手県営総合運動公園陸上競技場

小林 郁碓(3-1)

男子400m 43位 54秒60
榎木澤 海(2-1)

男子1500m 100位 4分41秒39
男子3000m SC 11位 10分47秒13
富士 蓮(2-1)

男子100m 193位 13秒97
男子1500m 4位 4分48秒63
女子3000m 3位 10分29秒03

安藤 愛理(2-1)
女子800m 30位 2分38秒31
女子5000m W 3位 29分37秒08

佐々木真菜香(1-1)
女子100m 11位 21m71
女子やり投げ 30位 17m29

第74回岩手県高等学校総合体育大会
令和4年5月20日(金)～5月23日(月)
北上総合運動公園陸上競技場

小林 郁碓(3-1)
男子400m 予選1組5位 54秒51
男子400m H 予選3組4位 1分02秒53

榎木澤 海(2-1)
男子1500m 予選2組13位 4分38秒80
男子3000m SC 予選2組7位 10分45秒72

富士 蓮(2-1)
男子100m 6位 33m94
東北大会進出

宮川 凜久(1-1)
男子走り幅跳び 14位 5m95
男子400m H 予選4組6位 1分06秒29

浅水 颯太(1-1)
男子ハンマー投げ 13位 19m74

佐々木 菜月(3-1)
女子1500m 予選2組2位 5分12秒78
決勝 3位 4分39秒59 東北大会進出

女子3000m 決勝 3位 10分10秒14 東北大会進出
女子2000m SC 決勝 1位 7分15秒02 (大会新記録)

東北大会進出
安藤 愛理(2-1)
女子800m 予選2組 4位 2分37秒21

準決勝2組 7位 2分35秒12
女子5000m W 決勝 3位 28分46秒02 東北大会進出

佐々木真菜香(1-1)
女子100m 10位 22m06
女子やり投げ 10位 17m29

第77回東北高等学校陸上競技大会
令和4年6月14日(月)～6月17日(金)
新青森県総合運動公園陸上競技場

富士 蓮(2-1)
男子100m 4位 14位 29分04秒99
安藤 愛理(2-1)

5000m W 14位 29分04秒99
佐々木 菜月(3-1)
女子1500m 予選1組9位 4分45秒30

女子3000m 決勝 21位 10分00秒95
女子2000m SC 決勝 1位 7分21秒06

タイムレース1組 6位 7分21秒06
令和4年6月24日(金)～6月26日(日)
岩手県営運動公園陸上競技場

榎木澤 海(2-1)
2部男子1500m
タイムレース3組 15位 4分44秒53

1部男子3000m SC 20位 11分10秒91
タイムレース
富士 蓮(2-1)

2部男子100m 2位 33m65
2部男子ハンマー投げ 決勝 3位 33m91

宮川 凜久(1-1)
2部男子走り幅跳び 決勝 9位 5m94
2部男子100m 4位 12秒42

浅水 颯太(1-1)
2部男子100m 11位 25m86
2部男子やり投げ 決勝 9位 8m08

中里 篤季(1-1)
2部男子やり投げ 決勝 9位 27m23
佐々木 菜月(3-1)

女子3000m SC 決勝 1位 11分34秒29
東北陸上競技選手権大会進出

安藤 愛理(2-1)
2部女子800m
タイムレース 2位 2分32秒69

1部女子5000m W
決勝 4位 30分48秒41
佐々木真菜香(1-1)

1部女子100m 8位 23m07
1部女子やり投げ 決勝 14位 18m99

〔バスケットボール〕
第74回岩手県高等学校総合体育大会
令和4年5月25日(水)～29日(日)
奥州市・北上市

〔バレーボール(女子)〕
第74回岩手県高等学校総合体育大会
令和4年5月20日(金)～23日(月)
花巻市総合体育館

1回戦 福岡・軽米0-2 一関第一
(1回戦敗退)

〔卓球〕
第74回岩手県高等学校総合体育大会
令和4年5月19日(木)～22日(日)
宮古市民総合体育館

開澤 康大 ベスト16
関澤 康大 ベスト16
下谷地 雄真 ベスト16

〔ソフトテニス〕
第32回岩手県ジュニア選抜ソフトテニス選手権大会
兼ハイスクールジャパンカップ2022(ダブルス・シングル) 予選会
令和4年4月28日(木)～29日(金)
和賀川グリーンパークテニスコート

山館舞姫・戸田結夏 1回戦敗退

〔女子シングルス〕
山館舞姫 1回戦敗退

第74回岩手県高等学校総合体育大会
令和4年5月28日(土)～30日(月)
和賀川グリーンパークテニスコート

〔団体戦(男子)〕
軽米0-3 一関高専

〔団体戦(女子)〕
軽米・久慈工業1-2 盛岡市立

〔個人戦(男子)〕
1回戦 蛇口太成・高森俊祐1-4 宮古商工ベア

〔個人戦(女子)〕
1回戦 山館舞姫・戸田結夏2-4 水沢商業ベア

〔野球〕
第69回春季東北地区高等学校野球岩手県大会地区予選
令和4年4月29日(金)～5月7日(土)
ライジング・サン・スタジアム

1回戦 1-4 久慈高専
敗者復活1回戦 9-8 大野 紫波総合高校連合

第69回春季東北地区高等学校野球岩手県大会
令和4年5月20日(金)～29日(日)
ライジング・サン・スタジアム、大平球場、八幡平市総合運動公園野球場

1回戦 4-5 水沢商業高校

第104回全国高等学校野球選手権岩手大会
令和4年7月8日(金)～7月25日(月)
岩手県野球場、花巻球場、しんきん森山スタジアム

1回戦 1-0 大船渡東高校
2回戦 5-2 花北青雲高校

3回戦 0-10 (6回コールド) 一関学院

〔剣道〕
第74回岩手県高等学校総合体育大会
令和4年5月20日(金)
岩手県営体育館

〔女子個人戦〕
向屋敷 萌 4回戦敗退
〔男子個人戦〕
金濱 春翔 1回戦敗退

川原 琉星 4回戦敗退

〔吹奏楽〕
第60回岩手県吹奏楽コンクール県北地区大会
令和4年7月10日(日)
二戸市民文化会館大ホール

銀賞
高等学校小幡成の部

〔書道〕
第20回岩手県高等学校書道作品コンクール
令和4年7月9日(土)
岩手県民会館

奨励賞 玉館 一希
奨励賞 日向 優暁花



令和四年度PTA活動 各委員会の様子

◆環境整備委員会 (担当職員 中川原冬子)

委員長 七戸浩子 (一一一単人)
副委員長 小野寺暉 (一一一彩純)

(活動内容)

環境美化活動 (校舎前花壇肥料入れ・植栽)
六月八日 (水) 校舎前花壇肥料入れ (四名参加)
六月二十三日 (木) 校舎前花壇植栽 (九名参加)

◆広報委員会 (担当職員 小野寺陽子)

委員長 五郎丸絵理子 (二一一椋太)
副委員長 三田沙織 (二二青依)

(活動内容)

PTA会報編集発行
第一一〇号 (七月二十九日発行)
第一一一号 (二月二十八日発行予定)

◆生活指導委員会 (担当職員 高橋公史)

委員長 玉館真由美 (三一二十七花)
副委員長 古館陽子 (三一美沙姫)

(活動内容)

五月九日 (月)、五月十六日 (月) 朝の登校時一
声運動

◆母親委員会 (担当職員 兼平 爵臣)

委員長 古館陽子 (三一美沙姫)
副委員長 玉館陸子 (三一慶汰)
五郎丸絵理子 (二一一椋太)
七戸浩子 (三一秀彰・一一一単人)

(活動内容)

六月二十三日 (木) クラスマッチ飲料水配布事業

PTA活動の記録

校舎前花壇植栽

(環境整備委員会)

環境整備委員会最初の仕事として、六月八日、花壇の整備・肥料入れが行われました。前日の雨で



花壇の様子がとても心配でしたがちょうどよい湿度具合で作業もスムーズに進めることが出来ました。ただ、思っている以上に土が硬く、大きな石も混ざっていて、久しぶりにスコップ仕事をする私にとっては大変苦労しました。軽米高校に通う生徒、先生方、来客、保護者など、全て

の人が目にする場所に花壇があります。きれ

いな花が咲いてほしいという気持ちを込め、一学年保護者で整備させていただきました。これから季節に合った花が咲き、生徒達の学校生活に色鮮やかな癒しの場になればと願っております。花も人間と同じで生きています。きれいな花壇を持続させる為、出来る範囲での水やり、手入れ等のご協力をお願いいたします。今回少人数での活動となりましたが、先生方にもご協力いただき、楽しく作業することができました。ありがとうございました。

(環境整備委員会委員長 佐々木久美子 一一一真菜香)

あいさつ運動 (生活指導委員会)

五月九日、十六日の二日間、軽米高校正門前にて、三学年生活指導委員による「登校時一斉運動」が行われました。両日とも天気にも恵まれ、さわやかな朝を体験しました。

この運動も年を重ね定着してきたのか、生徒達は率先して元気な挨拶をしていました。お母さん方も両



日とも十人を超える方々に協力していただき、本校生徒会、軽米中学生徒会の役員も加わって、現場はとても和やかでした。中には、声を出すタイミングが取れないのか、前と足元を交互に見ながら歩いて来る生徒もいましたが、こちらが声を掛けると明るい声が返ってきました。

(生活指導委員会 玉館真由美 三一二十七花)

クラスマッチ飲料水配布 (母親委員会)



今年も二日間に渡りクラスマッチが開催され、初日である六月二十三日(木)、母親委員会からの飲料配付を行いました。保護者の観覧は、残念ながら今年も叶いませんでしたが、開会式で贈呈という機会をいただき、直接子ども達へスポーツドリンクを渡すことが出来ました。開会式だけではありましたが、子ども達の様子も見られ、「母親委員でよかったなあ」としみじみ感じます。

クラスごとのTシャツはデザインも様々で色鮮やか。みんなで可愛く揃えた髪型の女の子達もいて、思い切り楽しもうという気持ちが現れていました。ここ数年、軽高祭での「カレーハウスおかあさん」の出店が出来ず、収益も無い為、今年度の飲料水の代金はPTA会計から出させていただきました。「カレーハウスおかあさん」出店を願うばかりです活動の際にはPTA会員皆様のご協力を、どうぞよろしくお願い致します。

(母親委員会 副委員長 七戸浩子 三一秀彰・一一一単人)

軽米高等学校 ホームページ紹介

軽米高校のホームページ、ご覧になったことはありますか。行事予定表や学校生活の様子、部活動の試合結果、軽米高校の情報を知ることができます。ぜひアクセスしてみてください。

編集後記

お忙しい中、原稿をお寄せくださった皆様、本当にありがとうございました。

コロナ禍も三年目となり、一進一退はありますが、コロナ前の生活を取り戻しつつあります。我慢や制約が多い中でも、頑張っている生徒や保護者の皆様、先生方の活動の様子や想いを少しでも多く伝えられるよう、これからも活動して参ります。保護者の皆様には引き続きご協力をお願いいたします。

また、掲載してほしい情報がありましたら、広報委員までお気軽にお知らせください。

(広報委員会 三田沙織 二二青依)

広報委員会

委員長 長 五郎丸 絵理子 (二一一椋太)
副委員長 三田 沙 織 (二二青依)
学年 監事 澤 上 美 沙 (二二悠空)
学年 監事 菅 原 寿 悦 (二二悦)
委員(副会長) 田代 奈津子 (三一二晃一・二二一侑司)

発行

岩手県立軽米高等学校PTA事務局
電話 0195-46-2320
FAX 0195-46-3928

印刷 株式会社久慈印刷